

2017年10月2日

平成29年度 「あなたに薦めたいこの一冊」スケジュール

第1回 10月12日（木曜日）坂井貴文（理工学研究科、理学部 教授）

「あなたの人生の科学（上：誕生・成長・出会い、下：結婚・仕事・旅立ち）」
デイヴィッド・ブルックス著（夏目大 訳）
ハヤカワ ノンフィクション文庫

本書では架空の男女の一生をたどりながら、感情、愛情、性格、善悪の判断等は我々が感知できない無意識の世界によって作られることを先端科学の知見から解説しています。人間の見方が変わる一冊です。

第2回 11月2日（木曜日）金井 郁（人文社会科学研究科、経済学部 准教授）

不平等の再検討—潜在能力と自由 単行本 - 1999/7/15
アマルティア・セン 著（池本 幸生、野上 裕生、佐藤 仁 訳）
岩波書店

ジェンダー問題のように固定化してしまった不平等や貧困を考える際、経済学が明示的にまた暗黙に前提とする個人の効用に究極の価値を見出す功利主義的なアプローチは、現実社会を映し出すのに特に深刻な欠点を抱えています。本書は、男女不平等の問題を経済学でどのように捉えることができるのか、悩んでいた学部生の時に出会った本で、希望の持てる本でした。ぜひ、学生の皆さんにも一読をおすすめしたいです。

第3回 12月4日（月曜日）菅沼雅美（理工学研究科、戦略的研究部門 教授）

「癌細胞はこう語った—私伝・吉田富三」
吉田直哉著
文藝春秋社

本書は「吉田肉腫」を発見した世界的病理学者吉田富三博士が、癌細胞も人間も同じ生命と捉えて、顕微鏡を通して癌と対話したがん研究を描いたものです。「癌の治療も最終のところ”癌細胞との共存”なのだ」心に残る一言です。

第4回 1月18日（木曜日）重原孝臣（理工学研究科、工学部 教授）

「日の名残り」
カズオ・イシグロ著（土屋政雄訳）
ハヤカワ epi 文庫

イシグロは長崎出身の日系イギリス人作家で、「日の名残り」はイギリス最高の文学賞であるブッカー賞を受賞しました。品格 (dignity) や滅びゆくものの美について、また、日本人とは何か、グローバル化とは何か等について、考えさせられる一冊です。